



認知症 サポーター 養成講座

“認知症サポーター”は、何か特別なことをする人たちではありません。

認知症を正しく理解し、もし身近に認知症の人がいたときにそっと見守る、そっと手助けをするのが認知症サポーターの役割です。

伊江村では、認知症を正しく理解し、支援するサポーターを地域に増やすことで、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を進めていきます。



☆認知症サポーターになるためには？

認知症サポーター養成講座を受講した方がサポーターになれます。

認知症サポーターには、「認知症サポーターカード」をお渡しします。



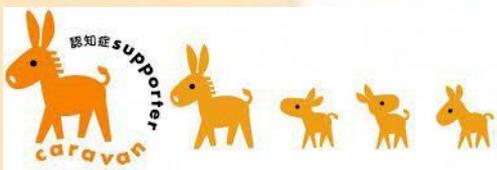
☆対象者は？

- 自治会、老人クラブ、子ども会、その他団体など
- 農協、郵便局などの金融機関、商店（商工会）、いろいろな職場
- 小中学校の児童・生徒、教職員、PTA など
- その他、趣味の集まり、友人同士のグループなど

☆講座の内容は？

- 時間は60～90分（要相談）
- 認知症の理解
- 認知症の方との接し方について
- 認知症サポーターができること

寸劇やグループワークをしながら楽しく認知症について学んでいきます。



＜お問い合わせ先＞

伊江村地域包括支援センター（伊江村役場住民課）

住所：〒905-0592

伊江村字東江前38番地

電話：0980-49-2002